



NCGM
National Center for Global Health and Medicine

国立国際医療研究センターに入職して 30年以上、我が国の国際保健医療協力を 牽引してきた医師・仲佐保（なかさたもつ） が、第48回 医療功労賞（海外部門）を受 賞しました



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（略称：NCGM）国際医療協力局の医師・仲佐保（なかさたもつ）が、「第48回医療功労賞（海外部門）」の中央表彰を受賞しました。

「医療功労賞」（主催：読売新聞社 後援：厚生労働省、日本テレビ放送網 協賛：損保ジャパン日本興亜）は、山間部や離島、発展途上国など厳しい環境のもとで長年、地域に密着した活動を続けてきた医療従事者を顕彰する目的で、1972年度（昭和47年度）に設立されました。本年度の中央表彰者は10名が選出され、これまでに約760人が受賞しています。